



青森エタムリーNEWS

NO. 27 令和3年7月21日発行

青森県立青森工業高等学校 学習メディア部

今号では、令和3年度1学期の本校教育活動の一端をご紹介します。新型コロナウイルスが未だやまず、学校行事が中止・縮小される中でも、感染防止の十分な対策を講じながら、様々な教育活動が展開されています。部活動もいろいろな制約を受けながらも、春季大会、高校総体など各種大会は予定通り実施され、選手達は精一杯チームのために貢献してくれました。今号から、縮小版でお伝えしますが、一刻も早く感染症が撲滅され、通常の教育活動が行われることを願ってやみません。

新任式 4月7日(水)

全日制・定時制併せて、12名の新たな教職員を在校生一同で歓迎しました。



入学式 4月7日(水)

全日制的課程210名の入学が許可されました。
(今年度から電子機械科と定時制の募集はありません。)



校長挨拶 (本校ホームページより抜粋)

皆様方におかれましては、この未曾有の災禍とはいえ、それぞれの立場・場所でこの難局に立ち向かわれていることと存じます。また、常日頃から本校教育活動に対しましてご協力とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

本校は、大正2年に青森市立徒弟学校として、家具科1科、修業年限2カ年、生徒定員40名で青森市莩町(現在の青森市立莩町小学校付近)に設立されました。創立から109年を迎え、卒業生は2万4,000名を超え、県内のみならず、県外の工業界など様々な職種において活躍する有為の人材を輩出して参りました。

コロナ禍の影響は学校行事や部活動等の各大会にまで及び、延期や中止になる等、私たちに大きな試練を与えています。困難の中にあっても、感染防止に努め、目標を見失うことなく前を向き、逆境を乗り越え、県都の工業高校としての使命と誇りを再認識し、本校の新たな歴史のページを加えることができるよう、精進して参りたいと考えています。拡大を続ける未知の感染症との対峙、技術革新等による社会構造や雇用環境など、我々を取り巻く環境は絶えず変化し、予測困難な時代となっています。このような時代を生き抜く子どもたちには、専門知識はもちろんのことではありますが、「自ら学び、考え、行動する力」をはじめとした「生きる力」がますます必要となります。また、変化を前向きに受け止め、社会や人生を人間ならではの感性を働かせて、より豊かなものにしていくことが求められています。今年度は、文武両道の校風の下、「協和・創造・勤労」の校訓を受け継ぎ、学校経営方針に「生徒個々の人間力を高め、自らの人生を切り拓いていこうとする『チャレンジマインド』を育成する」「工業にかかわる知識・技術、実践力を身に付け、地域発展に貢献できる職業人を育成する」「生徒一人ひとりに愛情を注ぎ、特性に合った支援を行う」ことを掲げ、より充実した教育活動を展開していきます。また、子どもたちが新しい時代を主体的に切り拓く力が身に付くよう、職員一同、一致協力体制で取り組んで参りますので、今後とも本校の教育活動にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

校長 赤井茂樹

本校 古川秀彦教諭 育成功労賞！ 県内の高校野球指導歴22年

高校野球の発展に尽くした指導者に、日本高校野球連盟と朝日新聞社から送られる「育成功労賞」に本校の数学科教諭・古川秀彦先生が選ばれました。監督としての指導歴は、むつ工、大畑、青森西などで、戸山、青森北では部長も務めました。思い出の試合は、むつ工の監督だった97年の甲子園予選。私立強豪校に善戦した試合だそうです。授賞式は、7月13日の全国高等学校野球選手権青森大会の開始式で行われます。



全校清掃ボランティア 6月7日(月)

毎年恒例の清掃活動を、今年も快晴のもと実施しました。各クラスに分かれて、学校周辺はもとより、遠くは野内漁港まで範囲を広げて、日頃お世話になっている地域に感謝しながら、約1時間ゴミ拾いに精を出しました。



運動会 7月2日(金)

晴天で、ぐんぐん気温が上がる中、新青森県総合運動公園陸上競技場で、大運動会が開催されました。保護者も多数見学に訪れ、応援する中で、生徒たちは学科の名誉をかけて、楽しく精一杯全力で各競技に取り組みました。結果は以下の通りです。機械科の連覇はなりませんでした。

総合優勝 電気科
第2位 機械科
第3位 建築科



遠足 5月20日(木)

昨年中止された遠足が今年は実施されました。1、2年は徒歩遠足、3年生はロマンピア相馬での炊事遠足です。好天に恵まれ、楽しい一日を過ごすことができました。



高校総体壮行式 6月3日(木)



高校総体結果報告 6月4日(金)～7日(月)を中心に実施

【ヨット部】

男子総合 第1位 **東北大会出場**

【ボーリング部】

学校対抗戦 第3位

【陸上競技部】

男子やり投げ第4位 川越也月 **東北大会出場**

【バレーボール部】

1回戦 青工 2-0 八戸西

2回戦 青工 2-0 五所高

準々決勝 青工 0-2 五所工・工科 **ベスト8**

【テニス部】

1回戦 青工 1-2 山田

男子シングルス第2位 秋村貴記 **全国大会出場**

男子ダブルス第3位 秋村貴記・木村悠陽

【バスケットボール部】

1回戦 青工 99-22 五農

2回戦 青工 65-78 青森西

【卓球部】

1回戦 青工 不戦勝 八高専

2回戦 青工 0-2 弘前実

【ラグビー部】

Bブロック(津軽合同 対 八戸合同)

青工・青高・東義・五環 22-27 八高・名農・工大

青工・青高・東義・五環 26-32 八高・名農・工大

【サッカー部】

1回戦 青工 16-0 五所一

2回戦 青工 0-19 山田

【バドミントン部】

男子2回戦 青工 3-0 聖愛

3回戦 青工 0-3 弘前工

女子1回戦 青工 1-3 五所高

【柔道部】

予選リーグ(2位通過)

青工 3-2 三農

青工 2-3 弘前高

決勝トーナメント

青工 0-4 工大一

73kg級 伊藤大輝 準々決勝進出 **ベスト8**

【ソフトテニス部】

2回戦 青工 2-1 五戸

3回戦 青工 0-2 青森南

【山岳部】

学校対抗 第5位

【硬式野球部】

春季地区予選

1回戦 青工 4-3 青森東

2回戦 青工 1-9 山田

(代表決定戦)

◆◆ 編集後記 ◆◆

本校では、2学期も感染防止対策を徹底させ、生徒が安全に学校生活を送れるようにしていきます。